# 0

我が国の経済は、新型コロナウ 組合員・地域の皆様には、はけましておめでとうござい

少しずつ活性化 や社会、経済活動の停滞などに多大ルス感染症の拡大により景気の低迷 このような中、第75回全開業を展開してまいりました。 おかげさまで60年」 のキャッチフ 年を迎えます。 ン株が心配するところであります。しかし、年末より発症したオミクロ のワクチン接種も始まり経済活動も な影響を受けておりますが、 レーズのもと、 掛川市農業協同組合は、 皆様とともに農協事 昨年は「ありがとう・ してきております。 本年60周 3 回 目

松下園会(深刻 が23回目の産地賞を受賞し、 の名声がさらに高められました。 が上位入選を果たした結果、 を受賞しました。 ト園(西山口)が農林水産大臣賞(深蒸し煎茶の部)において夢路このような中、第75回全国茶品評 また、 管内茶工場

本年はJA掛川市3か年計画「新お願い致します。の支援に繋げていけるようご協力を頂いております。複合経営作物普及川」は、多くの皆様から申し込みを川」は、多くの皆様から申し込みを して立ち上げた「あぐリサポ

広大とそ『 に取り組みます ②JA事業で上』 の基本目標 ①地域の農業振興強化 の基本目標 ①地域の農業振興強化 時代への挑戦、農業の飛躍・経営の 時代への挑戦、農業の飛躍・経営の 拡大を後押しします

現すること」の定議を強く思い、 「人々の必要と期待を協同の力で実 ありますが、協同組合は「人の組織」 を表し感謝とお祝いを申し上げま産・製造技術の高さに心からの敬意産者の皆様の茶業に対する情熱と生

昨年の7月より新時代への挑戦と ト掛

ます。に沿って事業を進めてまいり環境に対応した経営への転換を進め環境に対応した経営への転換を進め 厳しい社会・経済環境のもとでは ③農業振興を



役職員一丸となって邁進してまいり本年も組合員・地域の皆様とともに の皆様方のご多幸とご健勝をお祈り 結びに役職員一同、 組合員・地域

(ひびこれこうじつ)

新年の挨拶と致します。



理事·金融·共済委員

松浦久夫

人生は修行

仕事は一番の修行

理事·経済委員

松浦文男

無病息災

理事·茶業副委員長 守屋 篤 雲外蒼天 (うんがいそうてん)



理事·経済副委員長

山崎耕一

涓滴岩を穿つ

(けんてきいわをうがつ)

理事·金融·共済副委員長

杉山喜康

初志貫徹

(しょしかんてつ)

理事·茶業委員長 石川和史 役職員一致団結





理事·金融·共済委員長

鈴木浩司

組合員の思いに応えるべ

く、職員と力を合わせ精 一杯努力する

理事·経済委員長

大場秀明

誠実努力

(せいじつどりょく)

理事·経済委員 大塚美恵子 一期一会(いちごいちえ)

理事・茶業委員

鈴木崇仁

春の来ない冬は

無い



常務理事

榛葉 稔

初心忘るべからず

理事·金融·共済委員

村上久雄

報恩感謝

(ほうおんかんしゃ)

山本浩二 **至誠一貫** (しせいいっかん)



理事·経済委員



謹賀 新年

本

年

B

宜

お

た

ま

す

代表理事専務

塩澤勝義

地域振興

組合員とともに

理事·金融·共済委員 横井隆一

自給自足で農地活性

理事·経済委員 掘内敏夫 健康で農作業



理事・茶業委員 渡辺孝義 現状打破 (げんじょうだは)



理事・茶業委員 中根保 初志貫徹 (しょしかんてつ)





監事·西部地区 戸塚 博 国民の命と健康のため





和衷協同 (わちゅうきょうどう)



員外監事 鴨川 登 不易流行· と変革の見極め



石川哲司 創意工夫、 諦めない強い心



理事・茶業委員

鈴木深雪

地味に力を蓄える



柴田正信 向上心と緊張感を持つ て楽しく仕事をする



農産物生産を通じて農 協運動の前進を図る



4



2022年2月末 リニューアル予定! お楽しみに!



「あぐり」は、これまで多くの だき作成してきました。また、組 合員をはじめ地域の皆さまにも長 い間ご愛読いただいています。そ こで「あなたとあぐり」と題し、取 材時の思い出や印象に残った記事 などを募集します。

ご応募いただいた方から抽選で 3名様にくみあい商品券(1,000 円分)をプレゼント。ぜひご応募 ください。

ハガキまたはEメールに①住所 ②氏名③電話番号④あぐりの思 い出、エピソードを明記のうえ、 下記までお送りください。

# 応 募 宛 先

〒436-0008 掛川市千羽100-1 JA掛川市あぐり 「あなたとあぐり」係



ja-kakegawa@docomo.ne.jp

# 応募締切

令和4年1月31日(月)必着 ※ご当選の発表は商品の発送をもってか えさせていただきます。また、ご応募の際 にいただいた個人情報は商品の発送のみ 利用し、他の目的には利用しません。 ※エピソードなどは広報誌に掲載させて いただく場合があります。匿名希望の方は

末にホー agriculture を略した「あぐ だより」に変わり、より親しみを持っ ザインを一新。見やすさと使い 予定しています。 新たな広報の ていただくため農業を意味す たことで「農協だより」 変わっていきました。 JA掛川市という愛称の使用を始め 一部をホー A 掛 ショッピングサイトなどのデ 川市では、 ムページのリニューアル ムページ上に掲載する 広報誌「あぐり」 2 0 形 タイ から「亅 22年2 やす ŧ にる を

これまで以上に情報発信に努め、ります。広報誌「あぐり」ととも して さを追求したサイ 地域に貢献する広報活動を目指 きます。 ぐり」とともに、一へと生まれ変わ

優秀賞を受賞。

ルで最岡、写真

子となり、A4版、全面カラーへと代の変化とともに新聞の形式から冊





2008

2005

2001

アメリカで同時テロ





26年9月

第692号

2021

東京オリンピック

現在へと続きます。の農産物に変更。

2019 2011 東日本大震災

新元号 令和

中国・武漢で新型肺炎発生

富士山静岡空港が開港 ・ブラザーズが経営破綻アメリカ証券大手リーマン

2009

合併・大東町・ 大須賀町



1998

平成 13年7月

第414号

「農協だより」が創刊。 どなくして「あぐり」の前身となる 同組合が誕生しました。 とする農協合併を行 9 62年3月、 た。それからほり、掛川市内を一円 掛川市内を その後、

あ

ぐりのあゆみ

┃皆さまに支えられ

あなたとJAを結ぶコミュニケーション誌

「あぐり」はJA掛川市が制作する広報誌で、食・農・JAの情報発信ツールとし て毎月約8,000部を発行しています。創刊から組合員、地域の皆さまに支えら れ、今月号で記念すべき700号を迎えることができました。今月号の特集では、 700号記念として「あぐり」のこれまでのあゆみを振り返ります。

58年9月

特集は組合員意向調では農家夫婦を紹介。創刊200号。表紙

Esticay

査結果の報告。



平成 9年7月 第366号

JA随即 5

平成 4年5月



でした。 当時の名称は「農協だより」 組合長の新年挨拶を掲載。 5年前の1月は榛葉虎之助

40年1月

昭和 50年5月

の手揉みの様子を紹介。表紙では新茶シーズンの茶創刊100号。冊子になり、

**S37** 

1994 1995 阪神大震災 掛川城天守閣再建

1993

米不足

開通 東名掛川

新元号「平成」 消費税導入

1989

駅開業

1981 1976 1973 ロッキ 日中国交正常化 オイルショック

国道1号掛川バイ -ド事件

東名高速道路全線開通

1964 1962 東海道新幹線開業

掛川市農業協同組合設立 東京五輪

あゆみ・できごと

